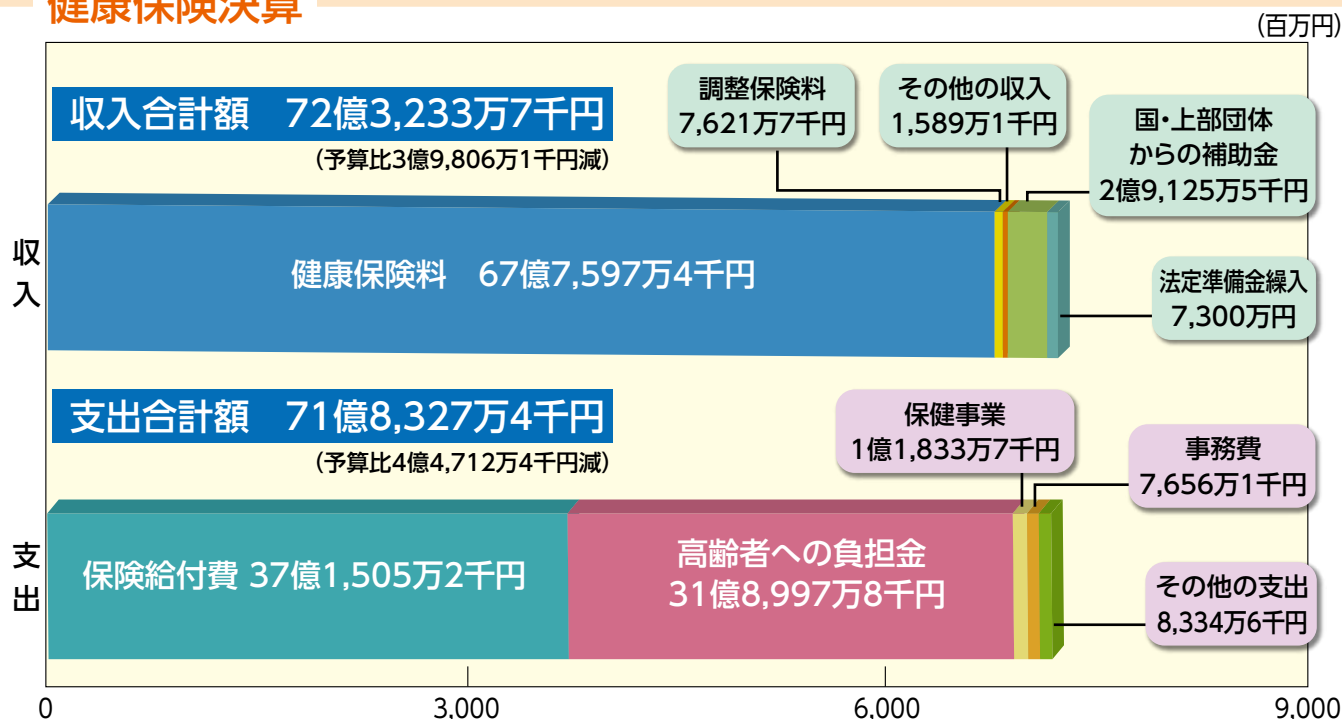


令和6年度健康保険組合決算のご報告

第184回ダイハツ系連合健康保険組合会において令和6年度決算が承認されました。
支出で医療費が減少したものの、操業停止の影響で給与も減少し保険料収入も減少となりました。
結果、4期連続の経常赤字となりました。

健康保険決算



収支差引残金(註) **4,906万3千円**
経常収支差引額 **▲3億775万6千円**

(註) 収支差引残金は以下の通り処分しました。
・4890万2千円を法定準備金へ積立て
・16万1千円を次年度の上部団体への健保相互扶助拠出金として繰越し

令和6年度決算(各種基礎データ)

健康保険料率=10.00%		令和6年度適用状況		前年度比
事業主=5.39%	被保険者=4.61%	年間平均被保険者数	13,355人	▲40人減
		年間平均被扶養者数	12,961人	▲431人減
		平均標準報酬月額	332,184円	▲6,481円減

介護保険決算

40歳以上の皆さまから納付いただいた介護保険料は、国に指定された負担額を国庫に納めています。

収入合計額 **7億2,323万4千円**
支出合計額 **7億101万8千円**
収支差引残金(註) **2,221万6千円**

(註) 収支差引残金は以下の通り処分しました。
・2,221万6千円全額を介護準備金へ積立て

予測困難な経済状況による収入減や進まない社会保障制度改革で医療費負担が増え続け、今後も極めて厳しい財政状況が予測されます。事業主、組合員の皆さまの変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。